

調査地	内 容
松本市	<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育施設等の視察 ○松本市婦人学級との交歓 ○自主グループの育成と学習活動 ○城下町における婦人の社会参加の意識調査 ○リーダーの養成とその現状 ○松本市内史蹟、社会教育施設見学

8 婦人学級生大会

(1) 趣旨

県下各方部の婦人学級生並びに婦人教育関係者が一堂に会し、婦人学級の多様化する学習内容、特に婦人のボランティア活動に関する学習を中心に発表交歓を行い、当面する諸問題について研究協議し、学習効果の向上を図り、婦人教育の振興に資する。

(2) 期日・会場

- ① 期 日 昭和49年11月7日(木)～8日(金)1泊2日
 ② 会 場 石川町体育館 石川町中央公民館

(3) 参加者

婦人学級生、婦人教育関係者 650名

(4) 内容

① 研究主題

「婦人学級において、婦人のボランティア活動に関する学習をどのように進めたらよいか」

② 研究部会

○第1・2・3分科会 “ボランティア活動とは何か？”について婦人に期待される意義を考えてみよう（基本的理解のために）—

○第4・5分科会 “ボランティア活動を進めるために必要な学習について、その内容や進めかたを考えてみよう。

—（学習計画立案のために）—
“地域社会に根ざしたボランティア活動を進めるための具体的なあり方を考えてみよう。

—（実践活動展開のために）—
○第8分科会 ボランティア活動促進のために果たす市町村婦人教育担当者としての課題と役割について考えてみよう。

③ 研究協議の方法

- ア、講演 婦人の学習とボランティア活動
 イ、事例発表 3学級
 ○（全体会）ボランティア活動の場の発見と提供の形態について
 （県中）須賀川ばたん学級
 ○（全体会）郷土のよさと特色を次の世代に伝えるための学習
 （南会津）田島町りんどう学級
 ○（全体会）農村地域における婦人のボランティア

活動に関する意識の現状
 (相双) 双葉町中浜婦人学級
 5学級
 ○（分科会）婦人学級におけるボランティア活動の学習の展開と実践上の問題点について
 （県北）川俣町女性教室
 ○（分科会）生活課題の解決を目指す学習はどうすればよいか
 （県南）白河市田町若妻学級
 ○（分科会）地域における婦人ボランティア活動実践への歩み
 （会津）会津若松市八日町ボランティアスクール
 ○（分科会）わたしはこんなボランティア活動をしてみたい
 （いわき）平ボランティア学級
 ○（分科会）ボランティア育成を図る学習活動と問題点
 （会津）会津若松市婦人ボランティア講座

エ、他県婦人学級視察報告

- オ、レクリエーション、歌唱、ゲーム
 カ、まとめ、展示

9 婦人教育指導者研修会

(1) 趣旨

県内婦人教育活動の各分野にわたり、自発的な学習を促進援助するための中心的役割を果たす民間の有志指導者の養成と確保を図る。

(2) 期日

- ① 前期 昭和49年7月2日(火)～7月5日(金)3泊4日
 ② 中間 昭和49年9月17日(火)
 ③ 後期 昭和50年1月16日(木)～1月18日(土)2泊3日
 ④ 事後 昭和50年1月22日(木)

(3) 会場

- ①③………猪苗代町五輪原 国立磐梯青年の家
 ②④………各教育事務所管内ごと県下7会場

(4) 参加者

- ① 市町村における社会教育指導員、婦人教育指導員たりうる者
 ② 地域における婦人教育活動のリーダー
 ③ 婦人学級、婦人団体、社会教育施設、職場等における婦人教育指導者
 ④ 上記各部門における後継者として、今後の活躍が期待され、地域からも信頼のある45歳未満の者
 上記①～④のいずれかに該当する年齢55歳未満（原則として）の婦人で、婦人有志指導者としての資質を有し、市町村教育委員会が推薦する者

(5) 内容・時間

- ① 基本研修………30時間
 ○変ばうする社会と婦人教育問題に関すること。
 ○婦人教育の内容・形態・方法に関すること。
 ○ボランティア活動の意義と役割、実践に関すること。